



第16回ボランティア標語コンクール 最優秀賞 中学生の部

「1粒の 勇気の種で 笑顔咲く」

ひらど社協だより



あたたかい笑顔を地域へ



「仮装でハロウィーンパーティー」志々伎町へき地保育所



vol. 97

2021.11.15

令和3年

- P 2 歳末たすけあい運動
- P 3 平戸市基幹相談支援センター
- P 4 電動車いす安全運転について
- P 6 福祉教育
- P 8 地域で高齢者を支えよう

- P 9 ペットボトルキャップ寄贈
- P10 へき地だより、団体会員紹介
- P11 教育支援資金のご案内
- P12 ふくしの輪・善意のともじび

この広報誌は、共同募金会の配分を受けて作成したものです。



つながり ささえあう みんなの地域づくり



歳末たすけあい募金

今年も、皆様の温かいご支援をお願いします

運動期間

令和3年
12/1(水)~12/25(土)

募金受付

長崎県共同募金会平戸市支会
社会福祉法人平戸市社会福祉協議会

〒859-5121
平戸市岩の上町1466番地 平戸市社会福祉センター内
TEL 0950-22-2180

募金のつかいみち

昨年度、平戸市では下記のとおり活用されました。

在宅者への贈呈事業	2,539,000円
一人暮らし高齢者もち配布事業	33,644円
災害用非常食の備蓄	58,556円
運動事務費	108,170円
計	2,739,370円

共同募金の一環である「歳末たすけあい運動」への寄付には、税制上の優遇措置があります。

令和3年度 社協特別会員紹介

マルマン醤油・味噌醸造元

(有)中倉商店

平戸市宮の町625-2
☎22-2218

山内造船(株)

TEL 22-2525
田助町110



二次救急・
救急告示病院

医療法人医理会

柿添病院

TEL0950-23-2151
平戸市鏡川町278

毎年たくさんのご注文
ありがとうございます!



年賀状印刷

平戸のわくわく文具店

好評
受付中 **ながしま**
本引田町430 TEL0950-23-8558

平戸市基幹相談支援センター

ひらどしきかんそうだんしえん

平戸市基幹相談支援センターは、障がいがある方や難病の方々などが、住み慣れた地域で自分らしく生活できるように支援することを目的とした総合相談窓口です。

相談は、専門の相談員が対応いたします。相談内容により、適切な機関への橋渡しも行っております。相談は「無料」です。お気軽にご相談ください。

どんな方が利用できる？

障がいのある方やその家族、ご支援している方もご利用できます。相談先がわからない場合もご利用できます。



どんなことをする ところですか？

生活上の困りごとなどの相談を話していただき、様々な情報提供や関係する機関と連携するなどのご支援を行うところです。

相談方法は？



当センターへの来所相談のほか電話相談も受け付けています。まずは、電話でご相談したいことを聞かせてください。



お問い合わせ先

住所：平戸市岩の上町1466番地 平戸市社会福祉協議会
電話番号：0950-22-2180(代表) E-mail:hirado@sha-kyo.net
利用時間：月～金曜日 8時30分～17時30分(休業日：土・日曜日、祝日、年末年始)

令和3年度 社協特別会員紹介

いつまでも健康……美しく

きてら薬局

平戸市木引田町中央商店街

☎(0950) **22-2058**

■営業時間 朝8:30～夜7:00

■定休日 毎週日曜日

萩原食肉産業 有限会社

—平戸和牛焼肉 市山—
平戸市築地町530 TEL:22-2439

—市山精肉店—
平戸市木引田町432
TEL:22-2690/FAX:23-3488

(有)三共物産

築地町522-2
TEL 22-3105



鯛・はまち養殖

伍丸水産(有)

TEL0950-22-3516
平戸市大久保町385

地域の交通安全への願い

電動車いす 安全運転講習会の取り組み



10月18日(月)、平戸市福祉保健センターにおいて電動車いす安全運転講習会を開催し、田平町内から13名が参加しました。平戸警察署と平戸市交通安全協会の協力のもと、電動車いすに乗る際の交通ルールや乗り方の実技指導が行われ、参加された皆さんは、交通事故から自分の身を守るための方法や交通事故の現状を真剣に学ばれていました。

平戸警察署では、高齢者の交通安全を考えた取り組みとして、地区の老人会やサロンへ出向き交通安全について呼びかけを行っています。最近は高齢者の運転による事故がニュースで多く取り上げられています。「交通安全は家庭から」と言われるように、交通安全について家庭で話し合っしてほしいと思います。そうすることで免許証の返納に



平戸警察署交通課
課長 鈴山 みどり 氏

についてもスムーズに行うことができます。また、運転される方も、加齢に伴って視野・筋力の衰えなど身体能力が低下すると運転操作のミスへつながるので、自分の体調に応じて運転する等、安全運転を心がけてほしいと思います。

電動車いす(セニアカー)の利用については、「電動車いすは歩行者」ということを忘れず、交通ルールを守ってください。乗る時のポイントとしては、①体調不良のときは乗車をしない。②できるだけ明るい服装を心がける。③車道は右側通行。④安全確認を忘れない。

高齢者の交通安全・事故防止を考えると、運転する人も歩行者も「一人一人の思いやりと心かけ」を持って、地域のみなさんで安全安心なまちを作ってくださいましよう。



平戸市交通安全協会
会長 曾川 猛浩 氏

平戸地区交通安全協会は15支部で組織されており、私の住む田平支部では、高齢者の無事故、無違反運転を促すためにまちづくり協議会と連動して各老人会に呼びかけを行っています。



近年、電動車を利用する方が増えてきていますが、電動車は歩行者と同じです。車道は通れません。歩道か路側帯を利用し、お互い

ゆずり合いの気持ちで運転してほしいです。

また、電動車で買い物に出かけることも多いかと思いますが、駐車場では周囲の車に十分注意して駐車・出発してください。どんな時も確認を忘れずに！

年齢を重ねると、とつ

さの判断力・注意力・思考力が衰えるので、講習会を受講して安全運転を続けてほしいですね。

受講者の声



大浦 千尋 氏
(田平町在住)

はじめて参加しました。電動車の利用するにあたっての基本を理解することができよかったです。電動車は買い物やゲートボールに行く際に利用するほか、郵便局や銀行、病院など日常生活の中でよく利用しています。

今日の講習会を受けて、電動車いすによる事故は転倒が多いことを知り、傾斜地や段差のところでの運転に十分注意を払わないといけないと思いました。こういった講習は、電動車いすを利用する人への注意喚起を促すために必要な講習だと思います。

敬老の日の社会貢献活動

9月21日(火)、田平町米の内地区の米寿会の皆さんが、敬老の日の社会貢献活動として、平戸市福祉保健センター周辺の草刈りを行っていただきました。福祉保健センターは乳幼児から高齢者まで幅広い世代に利用されており、米寿会の皆さんありがとうございました。



福祉教育 ふくしの心を育てよう



楽しく手話を体験

田平中学校

9月27日(月)田平中学校2年生が人権学習の一環として「手話体験」を行いました。

平戸手話サークル代表 佐藤栄子氏より聴覚障がいについての講話の後、指文字・手話を学びました。「コミュニケーションをとる手段として指文字や手話があるが、伝えようとする気持ち、表情や身振り・手振りも大切。自信を持って会話をして!」と話されました。

高齢者の身体を体験! 「高齢疑似体験」

9月28日(火)平戸小学校5年生69名が、高齢者の方の身体について理解を深めようと「高齢者疑似体験」を行いました。手足に重りや装具を装着して、階段の上り下りや新聞のテレビ番組探しなどを体験しました。児童からは「思ったよりも高齢者の方の生活が色々たいへんなことがわかった。自分ができるお手伝いがあればやってみたい」と感想が寄せられました。

平戸小学校



中野小学校



中野小学校3年生「車いす体験」

10月14日(木)中野小学校3年生7名が、「車いす体験学習」を行いました。車いすの操作方法の説明の後、2人組で交代しながら車いすの操作を練習し、後半は実際に学校周辺で段差やスロープでの体験を行いました。

児童からは、「もっと障がい者のことについて調べたい」や「介助する時は、声かけが大事だとわかった」などの感想が寄せられました。

令和3年度 社協特別会員紹介

Makita マキタ 日立 電動工具登録店

儀 **カメイ金物店**

大工道具・打刃物・日用荒物・
建築金物・土木用品・水道器具

平戸市宮ノ町602
TEL 22-2749

ギフトセンター

ひろたか

■御祝 ■ご結納 ■ご婚引出物
■ご出産内祝 ■周年記念 ■忌明け志
■お中元・お歳暮 ■トロフィー・カップ
■のほり ■オリジナルストラップ etc



長崎市魚の町2-1
☎095-826-231

建築のことなら

えんどう建設(有)

紐差町1164イ
TEL 28-0183
FAX 28-2939



AUTO DOOR

寺岡オートドア株式会社
長崎営業所

〒851-0134
長崎市田中町349番地
TEL095-813-3821(代)
FAX095-813-3823

福祉
教育

～将来の疑問や悩みをスッキリ解決!～
「高校生ふくしのしごとと交流会」

猶興館高等学校



令和3年8月18日

平戸高等学校



令和3年8月30日

猶興館高等学校、平戸高等学校および北松農業高等学校の生徒と長崎国際大学実習生、フチガミ医療専門学校生および日本福祉大学の実習生らが「高校生ふくしのしごとと交流会」と題して交流を行いました。

福祉の勉強をするきっかけや大学等での授業、国家資格取得の勉強の仕方など90分に

わたり交流を行いました。参加者からは「福祉を勉強中の学生や実際に仕事をしている人たちの生の声を聞く機会は今までなかったので、とてもよかった」という感想がありました。貴重な時間を提供いただきました各高校にお礼を申し上げます。



北松農業高等学校(オンラインにて)



令和3年9月8日



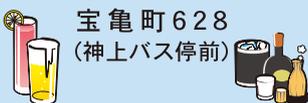
令和3年度 社協特別会員紹介

酒・食料品・雑貨

末吉酒店

TEL/FAX 0950-28-1664

宝亀町628
(神上バス停前)



信頼と共に89年
総合建設業

(株)久田組

平戸市下中津良町395
☎27-0039

長崎県平戸市岩の上町1477-1

**ノアズアーク
動物病院**

☎ 0950-22-5050
FAX 0950-22-5058

港祐産業(有)

TEL:22-5400

フリーダイヤル:
0120-22-5427

下中野町116-17



地域で高齢者を支えよう



～ささえあいのまちづくり～

田平地区「地域を支えるサポーター養成講座」開催!

10月15日(金)平戸市福祉保健センターにおいて、令和3年度第1回「地域を支えるサポーター養成講座」を開催し、18名が参加しました。

この講座は、高齢者の「生活支援」や「介護予防」の担い手の育成を目的に3回の講座を開催します。1回目の講座では、いなほグループ施設代表 塚本 吉弘 氏より「認知症の人の気持ち」～認知症になっても安心して暮らせるために～のテーマで講演が行われました。参加者からは「認知症は病気であることが改めて分かった」「それなりに理解しているつも

りだったが、知らないことがまだまだたくさんあって勉強になった」等の感想が寄せられました。



生月地区介護支援ボランティア講習会



10月29日(金)生月町中央公民館において「生月地区介護支援ボランティア講習会」を開催。13名が参加しました。

『新しい生活様式での介護予防について』のテーマで平戸市立生月病院 作業療法士 前川 俊太氏 の講演がありました。コロナ禍でも高齢者がいきいきと過ごすため、介護予防のポイントについて、盛り沢山の講習会でした。

～笑いがこだましました～ 大島地区いきいきサロン研修会



10月27日(水)「平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会研修会」を大島村公民館で開催。38名が参加しました。

講演では田代 盛久 氏より「サロンの行事をより楽しく盛り上げる方法」のテーマで講演。様々なマジックが披露され、会場は笑いの渦となりました。



令和3年度 社協特別会員紹介

バーバーショップ
Grow
グロウ
やねがえ屋
☎53-2739

JF 生月漁業協同組合
JFいきつき
生月町志部浦168-2
TEL 0950-53-2131

JFいきつき
スーパー **おおかぜ**
☎53-2323

おさかな市場 **網元屋** **ふれあい**
☎53-1571 ☎53-2133

山 長崎・平戸の伝統を
守り続けて三百年
株式会社
マルヤマ醤油
〒859-6145
佐世保市鹿町土肥ノ浦185-7
☎0120-50-2212

JS 十八親和銀行
平戸支店：
〒859-5112 平戸市宮の町572
☎0950-23-2121
平戸中央支店：
〒859-5113 平戸市木引田町459
☎0950-23-2181

度島町へき地保育所



楽しく親子遠足！
丸島公園へ



へき地保育所だより

野子町へき地保育所



お店やさんごっこを
したよ



令和3年度 団体会員紹介

令和3年10月31日現在

愛の園保育所	中野愛児園	みのりこども園
株式会社絆 木ヶ津文庫「絆」事業所	光の園保育園	特別養護老人ホーム わだつみの里
社会福祉法人敬昌会	養護老人ホーム光の園	NPO法人いきつきドットコム
小嶋こども園	平戸祐生園	社会福祉法人生月福祉会なごみ
しおかこども園	平戸市連合遺族会	幼保連携型認定こども園めばえ
獅子保育園	平戸市身体障害者福祉協会	JFいきつきグループホームふれあい
たんぼぼの里	平戸市地域女性団体連絡協議会	NPO法人しあわせの木
堤保育園	平戸市母子寡婦福祉会	特別養護老人ホーム田平ホーム
津吉保育所	平戸市民生児童委員協議会連合会	医療法人裕光会谷川病院
平戸市手をつなぐ育成会	平戸市老人クラブ連合会	田平町身体障害者福祉協会
東和愛児園	平戸市シルバー人材センター	障害者支援施設草笛が丘
中津良保育所	特別養護老人ホーム 平戸荘	大島地区民生児童委員協議会

ご協力に感謝申し上げます。

(順不同・敬称略)

令和3年度 社協特別会員紹介

<p>有限会社 河合商店</p> <p>〒859-4825 平戸市田平町山内免381-1 TEL 0950-57-0059</p>	<p>★セーフティ&クリーンエネルギー</p> <p>アオキ石油(有)</p> <p>・住宅機器・プロパンガス・石油製品・タイヤ ※ガス配管工事承ります!!</p> <p>☎(0950) 57-0544代 ☎0120-070544 田平町里免241-3</p>	<p>JAながさき西海 ながさき西海 農業協同組合</p> <p>生月支店 ☎0950-53-0511 平戸市生月町里免2968-2 生月給油所 ☎0950-53-0142 https://ja-nagasakisaikai.com/</p>	<p>一般自動車整備・ 車検整備・自動車販売</p> <p>ジェイ・アイ J・I修理センター(有)</p> <p>平戸市生月町山田免900 ☎53-1561・53-1084 FAX 53-1555</p>
--	--	---	---



ペットボトルキャップで、 発展途上国の子どもたちにワクチンを!



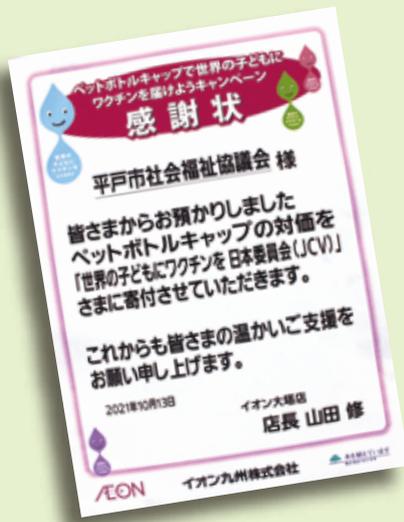
平戸小学校

平戸市立平戸小学校より、学校で集めた「ペットボトルキャップ」の寄贈がありました。ペットボトルキャップは、30.5kgでした。



九州電力株式会社平戸営業所様

九州電力株式会社平戸営業所様より会社や自宅で集めた「ペットボトルキャップ」の寄贈がありました。ペットボトルキャップは、17kgでした。



平戸市社会福祉協議会本所に寄贈されたペットボトルキャップを10月13日(水)イオン九州大塔店に寄贈しました。イオン九州では「ペットボトルキャップで世界の子どもにワクチンを届けようキャンペーン」に取り組んでいます。

受入期間：

令和3年3月19日(金)～10月13日(水)までの分

令和3年度 社協特別会員紹介

いきつき島のうまかもん
旬の味覚そのままに

有限会社

マルイ水産商事

平戸市生月町里免2913番地1
☎53-3080 fax 53-0936
<https://maruionlineshop.com/>

し尿汲み取り

一般廃棄物 浄化槽管理
配管のつまり(カンツール) 浄化槽清掃

お気軽にご依頼下さい。

(有)生月衛生社

生月町里免3239-8
☎53-2282

TAISEI

TAISEI TRADING CORPORATION

泰生商事株式会社

〒859-5704 生月工場
平戸市生月町山田免1707番地
TEL0950-53-0282

未来のウォーターフロント
開発に貢献する

KA DOT A
門田建設株式会社

代表取締役社長 門田 治 男

生月本店/
平戸市生月町里免1025番地
TEL (0950) 53-0555
FAX (0950) 53-0556

あなたの新生活を応援します!!

教育支援資金のご案内

無利子

高校、専門学校、大学などへ進学を予定されているお子様がいる世帯に教育資金の貸付を行っております。ただし、お申込み～審査～審査決定～資金の送金までお時間がかかる場合があります。入学決定前でも借入申込ができますので、お早めにご相談ください。

1. 資金の種類

①【教育支援費】(授業料、アパート代、生活費など就学するために必要な費用)

学校別	貸付上限額 (月額)	特に必要と認められる場合
高 校	35,000円以内	52,500円以内
高専・短大・専門学校	60,000円以内	90,000円以内
大 学	65,000円以内	97,500円以内

②【就学支度費】(入学に際し必要な費用)

貸付額	500,000円以内
用途例	入学金、制服・教科書代、敷金、家電製品や生活用品の支払いなど

※①教育支援費のみ、②就学支度費のみ、または2種類合わせての借入申込可

2. 貸付利子 無利子
3. 償還期間 10～20年以内(他奨学金等借入金の総額に応じて設定可)
※当該学校を卒業して半年後から返済が開始します
4. 連帯保証人 原則1名

◎その他、他制度優先や所得基準などの条件がありますが、
まずはお気軽にご相談ください。

社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会

【本 所】TEL 22-2180 【生月支所】TEL 53-2615

【田平支所】TEL 57-2223 【大島支所】TEL 55-2100



令和3年度 社協特別会員紹介

総合建設業
株式会社 恋塚組

〒859-4813
平戸市田平町深月免702番地1
TEL57-1850/FAX57-1637

SUZUKI

株式会社
スズキ自販長崎

営業時間 10:00～18:00
店休日 毎週水曜日・第二火曜日
tel:57-1152 fax57-1154
平戸市田平町荻田免1439-2

株式会社 微研テクノス

〒857-1164 佐世保市白岳町166番地1
TEL代表 (0956)31-9557
FAX代表 (0956)31-4035
▶ホームページ <http://www.biken-t.co.jp/>
▶E-mail eigyout@biken-t.co.jp

DUSKIN 環境マネジメントシステム ISO14001認証取得 登録証番号:JQA-EM11483

人へ、地球へ、本当にやさしいものを届けたい。
それがダスキンの願いです。

ダスキン大塔支店

〒857-1161 佐世保市大塔町598-1
TEL:0120-200-297
TEL:0956-32-3020 FAX:0956-34-2757



ふくしの輪

～地域ボランティア紹介～

なのはな会

- 活動地区：大野町
- 会員数：15名
- 活動内容：よかよか体操、料理教室、レクリエーションなど

「なのはな会」は、平成31年4月に発足し、3年目となります。毎週火曜日1時半よりよかよか体操のDVDを見ながら、約60分ほど体操を行っています。

よかよか体操以外にも食改善推進グループの「とまと会」をお招きし、お料理教室を行っていただき、教えていただいたレシピもしっかり、自宅で活用しています。他にも日帰り旅行や出前講座を利用して勉強の場も設け、体だけではなく頭の体操にもつなげています。

そして一番楽しい時間は体操後の茶話会です。話が弾み、笑いもあり参加者がみんないきいき元気になる時間となります。今後もこの楽しい会が続くように頑張っていきたいと思います。



次回は「的の山在いきいきサロン」を紹介します。

善意のとももしび

多くの方より貴重なご寄付をいただきました。ご厚意に対し、厚くお礼申し上げます。皆さまから寄せられました寄付金は、地域福祉事業などに役立たせていただきます。また本会へいただきました寄附金は、税額控除の対象となります。ご寄付をいただきました方のご芳名は次のとおりです。
(9月1日～10月31日受付分)

<p>【香典返し】 平野 加代子 様 高麗町(亡夫 藤男様) 西島 光男 様 曲り(亡妻 洋子様) 吉田 伊三郎 様 草積(亡母 林タキ様) 佐々木 稔 様 木ヶ津第4(亡母 子エ様) 川村 洋子 様 曲り(亡夫 千明様) 石田 秀紀 様 新町(亡父 俊次様) 古川 誠 様 中(亡母 トセ様) 杉村 甚作 様 堤(亡母 ツギエ様) 浦 豊成 様 水垂(亡父 巧 様) 井上 清 様 中(亡母 スミ子様) 加賀江 岩雄 様 田助在(亡妻 スズ子様)</p>	<p>【生月支所受付分】 前田 泰 様 老部(亡父 重春様) 墨谷 誠治 様 館浦浜(亡母 シク様)</p>	<p>平野 宗雄 様 館浦屋敷(亡母 ヨシ子様) 田中 徳生 様 館浦浜(亡母 フジエ様) 末永 俊市 様 館浦屋敷(亡妻 キヨ子様) 西澤 延都士 様 館浦潮見(亡母 三代子様) 久保 満喜 様 老部(亡父 見喜夫様) 志水 一郎 様 浦北(亡妻 知子様) 町田 喜一 様 浦南(亡妻 キヨ子様) 川下 貴久 様 館浦潮見(亡母 波津子様) 西澤 圭一 様 館浦潮見(亡母 ミエ子様) 中橋 悦子 様 館浦潮見(亡夫 義量様) 久豊 善朗 様 館浦屋敷(亡母 サヨ様) 永澤 望守 様 館浦屋敷(亡父 満政様)</p>	<p>【田平支所受付分】 山田 テイ子 様 東萩田(亡夫 豊 様) 鴛淵 浩 様 釜田(亡妻 節子様)</p>	<p>【大島支所受付分】 坂本 隆一 様 大根坂(亡父 熊雄様) 松山 浩幸 様 大根坂(亡父 弘 様)</p>	<p>【一般寄付】 吉福 友寿 様 福崎(亡祖父 英雄様) 川口 洋一 様 上亀(亡父 馨 様) 中瀬 正文 様 釜田(亡母 花子様)</p>	<p>青木 洋子 様(福岡市) 亡 青木 繁 様 妙照寺 様(堤町)</p>
---	---	--	--	---	--	--



ひらど社協だより Vol.97 令和3年 11月15日発行

社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会
 (本所)〒859-5121 長崎県平戸市岩の上町1466番地
 平戸市社会福祉センター内 ☎22-2180/FAX22-3175
 生月地域福祉センター(生月支所) ☎53-2615
 田平地域福祉センター(田平支所) ☎57-2223
 大島地域福祉センター(大島支所) ☎55-2100

【E-mail】hirado@sha-kyo.net
 【ホームページ】http://www.sha-kyo.net/
 【公式Facebook】https://www.facebook.com/hiradoshakyo



フェイスブックQRコード

～編集後記～

今年度、はじめて「高校生ふくしのしごと交流会」を実施しました。平戸市における介護員の必要数は今後10年間で150人程度の確保が必要と試算されているそうです。2018年からは平戸市が独自に賞賜金制度を設け、介護サービスを支える人たちの支援を行っています。本会でも若い世代にふくしの仕事に少しでも興味を持ってもらえるように今後も取り組んでいきたいと思っています。

→次号は令和4年1月14日発行予定です。